

千里浜IC周辺観光交流拠点づくり基本計画(案) パブリックコメントまとめ 回答

	ご意見提供者	提出方法	意見・要望	回答
1	市内男性	公式ホームページ応募フォームから	<p>足湯の設置について湯温の管理も大切ですが、足湯に浸かった時に見える景観も重要だと思います。凶面を見ると広場にベンチを置いたくらいが目線高さになるように思いますが、これだと目線高さが低く見晴らしが良くありません。50?pほどステージ状に高くして大人が立っているときの目線高さを確保したほうが良いと思います。また足湯の庇は母屋の屋根と連続ないしオーバーラップさせて雨天時でも利用しやすくしたほうが良いです。芦原温泉の足湯では女子更衣室を用意(タイツ等の脱ぎ着を想定)されているそうなので、本施設においては独立した更衣室は無理にしても女子トイレの詳細設計で考慮すべきだと思います。</p>	<p>足湯施設につきましては、市民をはじめ来訪者に憩いの場を提供する施設であります。 ご意見をいただきました目線の高さや施設の連続性、女性利用への配慮など、貴重なご意見と認識し、今後の詳細設計等の参考にさせていただきます。</p>
2	市内男性	公式ホームページ応募フォームから	<p>農作物の残留肥料分を濃度証明付で販売。(「硝酸態窒素」残留分証明)EU規制あるも日本規制無し。東京大田青果市場で測定した記事ではEU規制の2から3倍を測定)4万円キットで簡単に測定可能。なにげなくさりげなく表示する。自然農法実証実験報告書(北國総研、H22緊急雇用創出事業)を参照(700PPMから1000PPM)なのでEU規制の3分の1程度の事実。 無農薬は当然なので価値は生まれない。 QCの徹底。出品者への指導体制の確立 低価格よりも高品質。規制の先取り。時代は後から付いて来るとの信念。高価格の方が東京人には売れる。従来農法野菜コーナーもあってよいが、測定はしておく。</p>	<p>残留肥料分の測定数値の表示に関するご提案をいただきありがとうございます。 食の安全性について数値でお示しすることは、お客様に安心して食していただくための有効な手段でもありますし、他地域の生産物との差別化を図るうえでも、大変有効であると思います。 参考にさせていただきます。</p>
3	市内男性	公式ホームページ応募フォームから	<p>通過型観光地のメリットを生かすため、取り置きサービスの展開。 朝集荷物の取り置きサービスをすることで、帰りの来店確保を図る(参考:雷電くるみの里道の駅)野菜等で夕方の方が味が良いものもある。</p>	<p>他の道の駅でも実施しているサービスで、お客様視点としての効果的なサービスであるものと認識しており、参考にさせていただきます。 また、優秀な他の道の駅における事例を参考に、満足度向上につながる取組みについて、積極的に実施していきたいと考えております。</p>

千里浜IC周辺観光交流拠点づくり基本計画(案) パブリックコメントまとめ 回答

4	市内男性	公式ホームページ応募フォームから	集荷システムの構築。具体的な案はないですが、重要です。また、自立出荷の方が使いやすいように施設内に集荷箱から袋詰作業所が必要。作業所から出荷までバリアフリーかつ商品展示棚の下に在庫空間を設け、合理的商品補充。	集荷システムについては、高齢者や搬送手段のない生産者や出品者にとって有意義なサービスの1つであると考えております。また、出品者を拡大するうえでも有効なサービスでもあります。参考にさせていただきます。
5	市内男性	公式ホームページ応募フォームから	野菜類の栄養成分の向上。厚生省が発表する食物成分表によると、初版から直近版を比較するとビタミン類栄養素は10分の1程度まで減少。このため、いわゆる昔ながらの野菜種の確保と出荷が理想。抗酸化、抗老化等の付加価値をつける。味も匂いも濃い「恋野菜」を展開。自然農法の野菜と化学肥料栽培の同一品種で栄養素に違いがあるのかは、情報をもっておりませんが、ぜひ検証してください。自然農法に分があれば、最大の商品価値だと考えます。(いわゆるお墨付き)	自然栽培農法と他の栽培法による生産物の食物成分を対比し示すことにより付加価値化を図ることは、商品価値を高めるうえで有効な手段の1つであると考えます。JAはくいと協力して、農産物の成分検証をするとともに、併せて認証制度の確立も図り、羽咋ブランド商品の構築に努めてまいります。
6	市内男性	公式ホームページ応募フォームから	団塊世代をターゲットするには、棗、グミ、胡桃、桑の実、アケビ、スカンポ等若い時に口にした自然のものを出荷。	木の実は、団塊世代をはじめ、昔懐かしいと感じられる植物であります。特に、浜グミは、かつて千里浜町地内で多く栽培されていた植物でもあり、栽培が可能な植物であるものと認識しております。併せて、商品づくりには、ストーリー性を持たすことが重要であり、今後の商品開発において、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
7	市内男性	直接口頭で	近年、バイクイベントも多くなり、また多くのライダーが千里浜海岸を走っている光景を目にするようになった。簡易洗車施設を設ける計画となっていますが、2輪車(バイク)の足回りを洗車(砂を洗い落とす)できる設備も設けてもらいたい。そうすれば、立ち寄る観光客も増えると思う。	現在の計画では、簡易洗車施設を設けることとしておりますが、民間のガソリンスタンドが近接することもあり、本格的に洗車施設を配備することは想定しておりません。ただし、ご意見のように、千里浜なぎさドライブウェイにお越しいただくライダーが年々増加しており、(近年バイクイベントも増加)ニーズが高いものと考えられます。貴重なご意見と認識し、今後の詳細設計等の参考にさせていただきます。